

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	789	治山林道維持事業	会計	01	一般会計
基本施策	42	持続的で個性的な農林業を実践する	款	06	農林業費
			項	02	林業費
			目	02	林業振興費
担当部課名	伊賀支所産業建設課		細目	105	治山林道維持経費
作成者氏名	高島 幸生	連絡先	細々目	01	治山林道維持経費
		45-9119			

事業の計画・内容

整備目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	林道の利用者	利用者の見通し、通行幅の確保を行う。
本年度事業内容	林道の安全性の確保のため草刈委託業務を実施した。	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 (委託先: 自治会等) <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等	根拠法令・要綱等 伊賀市補助金等交付規則
市内の類似施設		

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
	人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳 (千円)	事業費(B)	980	992	992
	委託料	949	949	949
	その他	31	43	43
	合計(A+B)	2,420	2,432	2,432
③財源内訳 (千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	2,420	2,432	2,432	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
草刈路線数		1	1	2			

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
林道通行時の安全確保のため、草刈り実施路線数	草刈により、通行幅及び見通しが確保されることとなるため、草刈り実施路線数を指標とする。		1 目標 ()	1	2
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化等

<p>霊山林道は、広域基幹林道として開設された。その後、伊賀町に移管され維持管理を行ってきた。伊賀市に合併後も同様に行われている。林道であるため、カーブが多く、また、急である。そのため、草が繁茂する時期は非常に危険である。そのため、従来より草刈り委託により草刈り等を実施し、危険箇所の改善と見通し・通行幅の確保を行っている。今後も必要と考える。</p>
--

評価	必要性	4	林道であるためカーブが多く、急である。そのため、安全のために見通し・通行幅の確保が大切であり、草刈り業務が必要であり、有効な手段であるため今後も、他の維持修繕も含めて必要である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		